

# 議会報告会報告書

令和8年3月2日

小田原市議会議長  
井上昌彦様

報告者 議会広報広聴常任委員長  
栗畑寿一朗

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日時	令和8年2月2日（月曜日）午前9時15分～午前10時25分			
場所	小田原市役所 議場			
出席者	城戸佐和子	中野正幸	金崎達	荒井信一
参加人数	14名（曾我小学校6年生児童12名、担任教諭2名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明</li><li>・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学</li><li>・議員に対する質疑応答</li></ul>			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

## <主な質疑等について>

**【質疑】** 小田原市では税金をどのようなことに使っていますか。

**【回答】** 社会福祉分野が一番金額が多いですが、他にはインフラ整備など多岐に渡る所で税金が使われています。

**【質疑】** 議員の仕事で心掛けていることはなんですか。

**【回答】** 聞くことは議員全体で共通しているところです。他は様々ありますが、市民にとって不利益なことはしっかり意見を聞くように心がけています。

**【質疑】** 一般市民の声をどのようにあつめていますか。

**【回答】** 様々な会への参加。人に会うことで声をあつめていきます。

**【質疑】** 月に何回議会に来られますか。

**【回答】** 3月、5月臨時会、6月、9月、12月など議会開催中は市役所にいます。それ以外は人それぞれです。

**【質疑】** 議員には、休みがありますか。

**【回答】** 議会は年4回開催され、30~40時間、市役所にて話し合いをしています。その他は地域活動や市民相談にてほぼ活動しております。

**【質疑】** 議員の給料のことを教えてください。

**【回答】** 議員は給料制ではなく小田原市から報酬として頂いております。

**【質疑】** ユニバーサルスタジオみたいなテーマパークをつくれますか。

**【回答】** 広大な土地を誘致しなければならないことと、参画する企業が必要となります。皆さんの声を上げて夢を実現してみましよう。

**【質疑】** 議会で話し合う以外に、どのような仕事をしているのですか。

**【回答】** 普段は市民相談や小さな地域の会合、イベントに出て市民の声を聴いております。

**【質疑】** どうしたら議員になれますか。

**【回答】** 議員になって何を市民につくしていくのか、志が最も大切。

**【質疑】** 市民からの出た声で実際に実現化したものはありますか。

**【回答】** 議員にとって市民の声を聴くことは何より大切。具体的に道路の凸凹を直したり一時停止が消えているところを直したりです。皆さんの学校の広域避難所のパーティションの導入とか様々です。

**【質疑】** 小田原にライブ会場をつくる計画はありますか。

**【回答】** 今のところありませんが、市民が必要だという声が多くなれば具体的検討も必要です。